

【ポイント】

内政

- 23日、ラカジェ・ポウ大統領は、6月19日に発出した水不足にかかる緊急事態宣言を停止する旨発表。

外交

- 11日、武井外務副大臣がウルグアイを訪問。アルヒモン副大統領、エスクデル外務省事務総局長、及び日ウルグアイ友好議連所属議員との会合を実施。
- 15日、ラカジェ・ポウ大統領は、ペニャ・パラグアイ大統領就任式に出席。
- 18日、アルベルトーニ外務次官は、サンウエサ・チリ国際経済担当次官と会談を実施。
- リマを訪問したアルベルトーニ外務次官は、イゲラス・ペルー外務副大臣と会談を実施。

経済

- 8月の輸出額はフリーゾーンを含め10億2,700万ドルとなり、対前年同月比17%減少。

【本文】

1 内政

(1)水不足にかかる緊急事態宣言停止

干ばつによる水不足を理由にラプラタ川の水を混ぜた水道飲料水を供給する緊急措置を導入してから数値が上昇していた塩分量が平均値に戻った。8月の降水量が過去の平均値であったことから、塩分が上昇し始めた本年1月以来の水質に回復した。これを受け、23日、ラカジェ・ポウ大統領は、6月19日に発出した水の緊急事態宣言を停止する旨発表した。同緊急事態宣言にかかる措置には、ミネラルウォーターの免税等が含まれていた。

2 外交

(1)ビジャビセンシオ・エクアドル大統領候補暗殺への非難

10日、当国外務省はプレスリリースを通じて、ウルグアイ政府は、8月9日の午後にキトで発生したフェルナンド・ビジャビセンシオ・エクアドル大統領候補の暗殺に対し、非難と悲嘆の意を表するとともに、同候補の家族、エクアドル政府、及びエクアドル国民への哀悼の意を表する旨発表した。

(2)武井外務副大臣のウルグアイ訪問

11日、武井外務副大臣がウルグアイを訪問。アルヒモン副大統領、エスクデル外務省事務総局長、及び日ウルグアイ友好議連所属議員との会合を実施し、日ウルグアイ二国間関係等につき協議を行った。また同日、武井外務副大臣は、ダ・シルベイラ教育文化大臣とともにモンテビデオ市内で開催された国際交流基金巡回展「東京ビフォー／アフター」開会式に出席し、挨拶を行った。

(3)ブラジルとのリベラ空港の共同管理宣言

デルガド大統領府長官、ブスティージョ外相、ガルシア国防大臣、アルベレチェ経済財務大臣、ビエラ観光大臣、ファレロ運輸公共事業大臣、サンデル・リベラ県知事出席の下、ウルグアイとブラジルのリベラ空港共同管理が宣言された。ブラジル側からは、フランサ伯港湾・空港大臣、及びヴィエイラ伯外相等が出席した。本共同管理構想は、本年1月にラカジェ・ポウ大統領とルーラ伯大統領によって合意されたものである。ブスティージョ外相は、同空港はブラジル企業の国内オペレーションに使用され、ウルグアイとブラジル間における旅客と貨物の往来が増加するだろうと述べた。

(4) ラカジェ・ポウ大統領のパラグアイ大統領就任式出席

15日、ラカジェ・ポウ大統領は、ペニャ・パラグアイ大統領就任式に出席。その際にラカジェ・ポウ大統領は、DirecTVのニュース番組 DNews においてウルグアイとパラグアイの絆を強調。ラカジェ・ポウ大統領は、「アブド・パラグアイ前大統領と制度的にも個人的にも非常に良好な関係であった。ペニャ大統領と会談を行ったが、二国関係においては今後も非常に良好な関係が続くと思う。地域的にも地政学的にも、ウルグアイとパラグアイは補完し合っている。」と述べた。

(5) アルベルト・ニ外務次官のサンウエサ・チリ国際経済担当次官との会談

18日、アルベルト・ニ外務次官は、サンウエサ・チリ国際経済担当次官と会談を実施した。二国間アジェンダの様々なテーマにつき確認が行われ、CPTPP 加入のためにウルグアイが行ってきている取組が強調された。

(6) グアテマラ大統領選祝意表明

21日、当国外務省は、グアテマラ大統領選に対し祝意を表明するプレスリリースを発出。「ウルグアイ外務省は、憲法上の大統領としてベルナルド・アレバロ氏の選出に至った選挙プロセスに対し、グアテマラ政府及び国民に敬意を表する。ウルグアイ政府は、両国を結びつける友好と協力の歴史的な関係を引き続き深めていくことを信じている。」と発表した。

(7) アルベルト・ニ外務次官のイゲラス・ペルー外務副大臣との会談

リマを訪問したアルベルト・ニ外務次官は、イゲラス・ペルー外務副大臣と会談を実施。二国間アジェンダのテーマに関する確認が行われ、CPTPP 加入のためにウルグアイが行ってきた取組が強調された。

3 経済

(1) 輸出額の減少

本年8月の輸出額は、フリーゾーンを含めて10億2,700万ドル(対前年同月比▲17%)であった。当国の輸出減少の背景には、大豆(▲83%)、乳製品(▲28%)の輸出減少が影響している。一方で、前年に比べ、飲料水(13%増)、麦芽(50%増)及び米(66%増)の輸出は増加した。

4 要人往来

(1) 往訪

- ・10日～11日: マツス農牧水産大臣のアルゼンチン訪問(アルゼンチン直接播種生産者協会会合2023出席。)
- ・14日～15日: ラカジェ・ポウ大統領及びブスティージョ外相のパラグアイ訪問(ペニャ・パラグアイ大統領就任式出席。)
- ・22日～23日: マツス農牧水産大臣のアルゼンチン訪問(第46回南部農牧畜評議会通常会合出席。)
- ・22日～24日: アルベルト・ニ外務次官のペルー訪問(CPTPP 関連二国間高官会議の実施。)
- ・30日～9月3日: マツス農牧水産大臣のブラジル訪問(農牧畜展覧会 Expointer2023出席。)

(2) 来訪

- ・16日: ラトリー英外務・開発省米州・カリブ担当政務次官の当地訪問(英ウルグアイ二国間協議、ワーホリ覚書の締結。)
- ・16日: コーヘン・イスラエル外相の当地訪問(外相会談の実施。)
- ・17日: アンドレ・ポルトガル外務・国際協力担当副大臣の当地訪問(第2回ポルトガル・ウルグアイ政策協議の実施。)
- ・18日: カフィエロ亜外相、サンウエサ・チリ国際経済担当次官他 ALADI 加盟国高官の当地訪問(ALADI 大臣会合の開催。)